

カテゴリー	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																				
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17				
18		【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している	チャレンジ	ながのエコサークルシルバーク取得済み。 【予定】エコアクション21の再登録を目指す。			3.9			6	7					12	13.3	14	15						
19		【環境情報開示】 ・環境の取り組みに関する情報を正しく開示している	チャレンジ	【予定】HP等を通じて環境配慮の取組を公表する。													12.6								
20		【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる	チャレンジ	工場屋根に太陽光パネルを設置している。 LED電球に順次交換している。							7.2							13							
21		【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる	チャレンジ	循環型社会の実現に向け、既存材料の再生利用工法および再生材料を積極的に活用している。													12.2	13	14	15					
22	公正な事業慣行	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に周知している	基本	就業規則に明記して、社員に周知している。 【予定】社員研修会を開催する。 【予定】コンプライアンス規定を作成する。																			16	16.5	
23		【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している	基本	コンプライアンス順守を徹底している。 【予定】社員研修会を開催する。 【予定】コンプライアンス規定を作成する。																				16	
24		【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる	基本	知財を技術部にて一括管理している。 知財の新規取得にあたっては外部機関にて調査依頼している。									8.2		9										
25		【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本	個人情報を扱う部署を限定し、担当者が確実に管理している。 【予定】個人情報管理規定を作成する。																				16	
26		【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	チャレンジ	必要に応じサプライチェーンを確認している。																				16	
27		【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）について認識を共有し、共に取り組んでいる	チャレンジ	サプライヤー・事業パートナーとの対話を通じた意思共有を図っている。					5				8		10			12	13	14	15	16	17		
28		製品・サービス	【製品・サービスの安全性】 ・製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本	施工時に生じる粉塵を外部に飛散させないように粉塵防止装置等を利用している。 公害防止管理者が常駐している。			3.9										12.4							
29	【品質保証】 ・品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している		基本	技術勉強会を開催し、従業員の技術力向上に努めている。 材料品質を確認調査して使用している。 【予定】品質保証部の創設を検討中である。															9						
30	【環境配慮】 ・環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる		チャレンジ	舗装材料の路上再生技術を開発、積極的に推進している。							6							12	13	14	15				
31	【社会課題解決】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる		チャレンジ	インフラの効率的な維持・管理手法を産官学で研究 중이다。 除雪業務・災害協定を結び地域貢献に努めている。		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17			

	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																							
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17							
																												
32		【地域への配慮】 ・自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している	基本	地域説明会・チラシを作成するなど適切な対応に努めている。 除雪業務・災害協定を結び地域貢献に努めている。				4									9		11	12			14	15			17	
33		【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	チャレンジ	信州プレイブウオーリアーズ(プロバスケットチーム)の活動をサポートしスポーツおよび地域活性化に貢献している。				4												11				14	15			17
34		【地域資源】 ・地域資源を積極的に利用(地消地産、地産外商)している	チャレンジ	地域材料を積極的に活用している。													8	9			11	12	13					
35		【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有している	基本	月毎所長・部長会議にて社内共有を図っている。														8	9									17
36		【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している	基本	社内に掲示および社内講習にて、法令遵守の徹底を図っている。 【予定】コンプライアンス規定を作成し、相談窓口を創設予定である。																								16
37		【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当、専門部署などの体制を整備している	基本	SDGs推進委員会を社長直下の独立組織として運営している。																								16
38		【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー(※)との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している(※利害関係者:消費者、投資家等及び社会全体)	基本	ステークホルダーの考えを配慮し、事業活動の内容を考えている。																							16	17
39		【リスクマネジメント】 ・リスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスを整備している	チャレンジ	【予定】リスク評価表の作成・活用する。																								16
40		【社会的責任】 ・CSR(Corporate Social Responsibility:企業の社会的責任)の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる	チャレンジ	SDGs推進委員会を通し経営陣に提案する体制を整えている。																								16
41		【事業継続】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している	チャレンジ	データの分散バックアップを実施している。																9		11		13	13.1			16
42		【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	チャレンジ	新生銀行事業承継会社にて事業承継実施済みである。														8	9									17

上記以外で設定した取組項目

独自に設定したSDGsに資する取組	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	

【記載留意事項】

- ・「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。(今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。)
- ・「非該当」欄については、「チェック項目」が事業形態上(個人事業主等)、該当しない場合にチェックし、その理由を「具体的な取組」欄に記載してください。
- ・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。

また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等(※)を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。

(※職場いきいきアドバンスカンパニー認証制度、信州福祉事業所認証・評価制度、えるぼし認定、森林認証制度、森林CO2吸収評価認証制度、長野県産材CO2固定量認証制度、消防団協力事業所表示制度など)